

地域の農業について皆さんで考えてみませんか

栃木市大平町では今年度、人・農地プラン（地域農業マスタープラン）の策定を予定しています。これは、高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などの人と農地の問題を解決するためのものです。今後、集落・地域における話し合いによって、中心となる経営体への農地の集積を進めたり、新規に農業経営を開始する青年農業者の支援を行います。

また、新たに農地を貸される方への支援も行います。

*新規就農者への支援、農地を貸される方への支援については、いくつか条件があります。どなたでも対象になるということではありません。

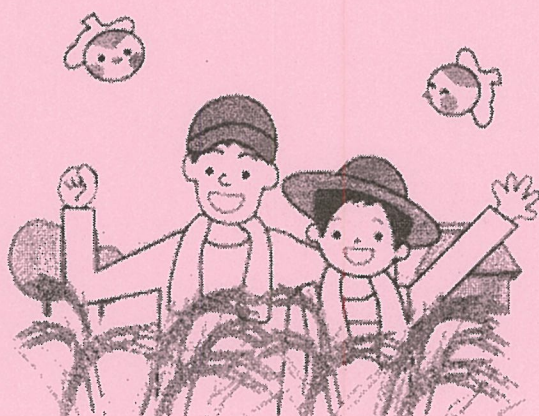
今後の予定としては7月に地区（東、西、南）ごとに話し合いを行う予定です。

人・農地プランの作成にあたり情報を集めています

- * 農地を貸したいが、誰に貸していいかわからない。
- * 農業をやめたい（または、米麦から野菜に経営転換したいなど）ので、農地を耕作してほしい。
- * 農地を借りて規模拡大をしたい。
- * 耕作の効率を良くするために、自分の耕作する圃場の近くの農地を借りたい。
- * 新規に農業経営を始めたい。

以上の項目に該当すると思われる方は、下記までご連絡ください。

—新規事業のため、お問い合わせいただいてから回答までにお時間をいただくことになります。ご了承ください。—



お問い合わせ先
 大平総合支所産業振興課
 農業振興チーム
 TEL：43-9212